

ひてんば 市議会だより

Letter From the Municipal Gotemba City Assembly

冬
第108号

2021年2月10日発行



コロナ禍で奮闘する人への感謝の意味が込められたブルー基調の駅前イルミネーション

- | | |
|-----------------------------|---------------------------------------|
| ■ 議案の審議結果一覧 2 | ■ 議員研修・議会防災訓練 11 |
| ■ 本会議の審議状況・委員会の審査状況 3 | ■ 市議会全員協議会の報告 12 |
| ■ 意見書 4 | ■ 行政視察報告 13 |
| ■ 一般質問(13人) 5~11 | ■ ふれあいボックス、議長日記、3月定例会予定、編集後記 14 |

視覚に障がいがある方のための、音声による「市議会だより」もあります。 問い合わせ / 図書館 ☎0550-82-0391

御殿場市議会 Gotemba City Assembly

<https://www.city.gotemba.lg.jp/gikai/>

発行／御殿場市議会

編集／広報委員会 御殿場市萩原483 ☎0550-82-4323 ☎0550-82-4326



YouTube

令和2年12月定例会の
一部を録画中継します。

※インターネットへのアクセスが発生するため、
通信料がかかります。

議案の審議結果一覧

令和2年 第6回臨時会

【全会一致で可決された議案】

(条 例)

- ・御殿場市特別職の職員で常勤のものの給与等に関する条例の一部を改正する条例制定について
- ・御殿場市議会に対する議員報酬及び期末手当の支給並びに費用弁償条例の一部を改正する条例制定について

【賛否が分かれた議案】

○…賛成

×…反対

欠…欠席

※議長(神野義孝)は採決に加わりません

議員名(議席順)	阿久根 真一	林 義浩	勝又 英博	本多 丞次	芹沢 修治	中島 宏明	川上 秀範	高橋 靖銘	菅沼 芳徳	永井 誠一	土屋 光行	杉山 護	神野 義孝	田代 耕一	小林 恵美子	勝間田 博文	勝間田 幹也	高木 理文	辻川 公子	黒澤 佳壽子	高橋 利典
議案・結果																					
御殿場市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	※	○	○	○	○	×	○	○	○
御殿場市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	※	○	○	○	○	×	○	○	○
御殿場市会計年度任用職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	※	○	○	○	○	×	○	○	○

令和2年 12月定例会

【全会一致で可決等された議案】

(予 算)

- ・令和2年度御殿場市一般会計補正予算(第12号)について
- ・令和2年度御殿場市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)について
- ・令和2年度御殿場市救急医療センター特別会計補正予算(第4号)について
- ・令和2年度御殿場市介護保険特別会計補正予算(第2号)について
- ・令和2年度御殿場市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)について
- ・令和2年度御殿場市公設浄化槽事業特別会計補正予算(第1号)について
- ・令和2年度御殿場市上水道事業会計補正予算(第1号)について
- ・令和2年度御殿場市公共下水道事業会計補正予算(第1号)について
- ・令和2年度御殿場市簡易水道事業会計補正予算(第2号)について

(条 例)

- ・御殿場市富士山市民のサロン条例制定について
- ・御殿場市御殿場地域イベントホールBE-ONE条例を廃止する条例制定について
- ・御殿場市税外収入金の督促等に関する条例等の一部を改正する条例制定について
- ・御殿場市営住宅条例の一部を改正する条例制定について
- ・御殿場市上水道事業給水条例の一部を改正する条例制定について

(指定管理)

- ・御殿場市地区広場等施設の指定管理者の指定について
- ・玉穂地区屋内プール施設及び玉穂地区コミュニティ供用施設の指定管理者の指定について
- ・御殿場市たくみの郷の指定管理者の指定について
- ・駿東地域職業訓練センターの指定管理者の指定について
- ・御殿場市富士山交流センターの指定管理者の指定について
- ・御殿場市都市公園の指定管理者の指定について
- ・友愛パーク・朝日の指定管理者の指定について

(そ の 他)

- ・(仮称)夏川南部工業団地開発事業地内の用地取得について
- ・市道路線の廃止について
- ・市道路線の認定について
- ・市道路線の変更について

(人 事)

- ・御殿場市固定資産評価審査委員会委員の選任について

(議員提出議案)

- ・社会資本の整備促進を求める意見書の提出について
- ・不妊治療への保険適用の拡大を求める意見書の提出について

(報 告)

- ・専決処分の報告について(損害賠償の額の決定について)

【賛否が分かれた議案】

○…賛成

×…反対

欠…欠席

※議長(神野義孝)は採決に加わりません

議員名(議席順)	阿久根 真一	林 義浩	勝又 英博	本多 丞次	芹沢 修治	中島 宏明	川上 秀範	高橋 靖銘	菅沼 芳徳	永井 誠一	土屋 光行	杉山 護	神野 義孝	田代 耕一	小林 恵美子	勝間田 博文	勝間田 幹也	高木 理文	辻川 公子	黒澤 佳壽子	高橋 利典
議案・結果																					
令和2年度御殿場市一般会計補正予算(第11号)について	可決	○	○	×	×	○	○	○	欠	○	○	○	※	○	○	○	○	×	×	○	○

本会議の審議状況・委員会の審査状況

本会議で行われた議案審議の中から、主なものを掲載します。

令和2年度御殿場市一般会計補正予算(第1号)について

問 指定管理施設利用料減収分補償金1515万円を支出する根拠は。

答 市と指定管理者とは施設ごとに基本協定を締結しており、災害など双方の責に帰することのできない不可抗力に関するリスク負担について規定している。新型コロナウイルス感染症の流行についても不可抗力と解されるため、協定に基づき指定管理者と協議の上、利用料の減収分を補償するもの。

問 観光振興事業などが減額されているが、観光客数の現状分析と今後の方策は。

答 一部の施設は回復傾向にあるが、今年度上半期の観光交流客数は、前年度と比較して6割に満たない。各施設では、体験型ワークショップや屋外イベントの開催など感染症対策と並行してさまざまな取り組みを行っていた。市では、働き方と観光を組み合わせ、新たな新しい旅行スタイルの検討などを観光協会や観光施設と共同して

進めている。

今後は、アフターコロナを見据えながら官民一体となって事業を展開し、観光産業の活性化や体質強化につなげる。

御殿場市営住宅条例の一部を改正する条例制定について

問 管理代行により入居者や入居希望者の声が市へ届きにくくならないか。

答 住宅供給公社は住宅管理業務に熟達しており、問い合わせや相談などには適切に対応できると考えている。内容によっては情報共有や連携を図り、定期的に業務報告を受けるため、管理やサービスの低下にはつながらない。

また、住宅供給公社は、入居者へのアンケートなどにより入居者サービスの向上に努める。



御殿場市営住宅

福祉文教委員会で行われた審査の中から、主なものを掲載します。

福祉文教委員会

御殿場市富士山市民のサロン条例制定について

問 施設の供用時間の考え方は。

答 富士山市民のサロンは、図書館と似ている施設であり、今後一体的な事業を行っていきたい考えもあるため、図書館と開館時間を合わせている。

問 利用料金減免の基準や割合は。

答 今後定める施行規則の中で規定していくが、具体的には、市が主催の場合や小中高等学校が教育を目的としているとき、生涯学習に関する団体が使用するときには免除予定であり、幅広くいろいろな団体が利用できるように規定したい。

問 災害時の活用は。

答 通常時は、生涯学習施設としての機能を持つが、大規模災害時は、駅

周辺の観光客や地域住民等の避難場所としての機能も持たせるように調整中である。そのため、施設には災害時に活用できるように太陽光パネルと蓄電池を設置予定である。

富士山市民のサロン完成イメージ



12月定例会で採択された意見書を掲載します

社会資本の整備促進を
求める意見書

昨今、全国で多発している大規模地震に加え、気象変動に起因して頻発する大型の台風や集中豪雨により甚大な災害が発生している。本市においてもその脅威に対し、市民の生命・財産を守るべく防災・減災、国土強靱化の取り組みを、更なるスピード感を持って集中的に進めていくことが極めて重要である。

また、全国的に人口が減少する中、地域の活性化や定住化のため、生産性の向上や民間投資の誘発、雇用促進の更なる飛躍が必要となるため、広域幹線道路ネットワークの確保や緊急輸送道路の強化など、ストック効果の高い社会資本を計画的に整備する必要がある。

一方、新型コロナウイルスの景況を受け、益々厳しくなる財政状況の中、道路環境整備や老朽化した橋梁、舗装の長寿命化等を行う必要があるが、その経費は年々増大することが見込まれており、計画的な予防保全を積極的に取り入れた効果的な老朽化対策を推進していくことが求められている。

以上のことから、国においては、下記の事項に特段の措置を講じていただくよう、強く要望する。

1 防災・減災、国土強靱化対策を推進するため「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」の後に

続く、予防保全への転換に向けた老朽化対策等を含む5か年計画の策定及び必要な予算を確保すると共に、大規模災害に備え、災害に強い広域幹線道路ネットワークの構築及び緊急輸送道路の強化をより一層図ること。

2 地方の社会資本整備を着実に推進するための公共事業予算の安定的かつ持続的な総額確保をすること。

3 災害などの対応を迅速に行えるよう、地方整備局等の体制の充実・強化を図ること。

(提出先)

衆議院議長

参議院議長

内閣総理大臣

財務大臣

国土交通大臣

不妊治療への保険適用の
拡大を求める意見書

日本産科婦人科学会のまとめによると、2018年に不妊治療の一つである体外受精で生まれた子どもは5万6979人となり、前年に続いて過

去最高を更新したことが分かった。これは実に16人に1人が体外受精で生まれたことになる。また晩婚化などで妊娠を考える年齢が上がり、不妊に悩む人々が増えていることから、治療件数も45万4893件と過去最高となった。

国においては2004年度から、年1回10万円を限度に助成を行う「特定不妊治療助成事業」が創設され、その後も助成額や所得制限などを段階的に拡充してきている。また、不妊治療への保険適用もなされてきたが、その範囲は不妊の原因調査など一部に限られている。保険適用外の体外受精や顕微授精は、1回当たり数十万円の費用がかかり何度も繰り返すことが多いため、不妊治療を行う人々にとっては過重な経済負担になっている場合が多い。

厚生労働省は、不妊治療の実施件数や費用などの実態調査を10月から始めているが、保険適用の拡大および所得制限の撤廃も含めた助成制度の拡充は、早急に解決しなければならぬ喫緊の課題である。

そこで、政府におかれては、不妊治療を行う人々が、今後安心して治療に取り組むことが出来るよう、下記の事項について早急に取り組むことを強く求める。

1 不妊治療は一人一人に最適な形で実施することが重要であるため、不妊治療の保険適用の拡大に当たっては、治療を受ける人の選択肢を狭めることがないよう十分配慮すること。具体的には、現在、助成対象となっていない「人工授精」をはじめ、特定不妊治療である「体外受精」や「顕微授精」さらには「男性に対する治療」についてもその対象として検討すること。

2 不妊治療の保険適用の拡大が実施されるまでの間については、その整合性も考慮しながら、所得制限の撤廃や回数制限の緩和など既存の助成制度の拡充を行うことにより、幅広い世帯を対象とした経済的負担の軽減を図ること。

3 不妊治療と仕事の両立できる環境をさらに整備するとともに、相談やカウンセリングなど不妊治療に関する相談体制の拡充を図ること。

4 不育症への保険適用や、事実婚への不妊治療の保険適用、助成について検討すること。

(提出先)

内閣総理大臣

厚生労働大臣



みきや
勝間田幹也 議員
改新



YouTube
一般質問
モバイルサイト
QRコード

御殿場市の環境保全に配慮した土地対策について

問 他市の残土等の不法投棄等が報道された。本市は富士山のふもととして環境保全された美しいまちを目指す必要がある。

答 平成28年以降、申請を行わず盛土行為を行ったことにより、中止命令の案件が5件、改善命令の案件が1件ある。

問 問題のある残土処分の現状について伺う。

答 職員がパトロールを行い、現地座に指導等を行っている。また、行政規制に関しては、県及び隣接市町、警察などと連携を図り、取り締まりや条例の変更も視野に入れ対応していく。

問 土地対策の今後の対応について伺う。

答 職員がパトロールを行い、現地座に指導等を行っている。また、行政規制に関しては、県及び隣接市町、警察などと連携を図り、取り締まりや条例の変更も視野に入れ対応していく。

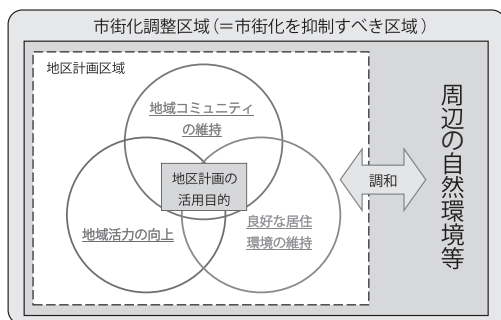
富士山のふもと御殿場市の今後の都市計画について

問 人口減少が顕著に表れている市街化調整区域の今後のまちづくりに「まちのまとまり」を持った地区レベルのまちづくりを行う必要がある。

答 地域拠点の活力を維持するため、人口流出対策や定住促進の一助を担う対策として市街化調整区域の地区計画の活用がある。これにより、各地区の生活を中心としたまちづくりを住民主体で行い地区ごとの特色ある計画を立案できる。この地区計画に関する基本方針の策定を来年度から取り組んでいく。

問 市街化調整区域のまちづくりについて伺う。

答 地域拠点の活力を維持するため、人口流出対策や定住促進の一助を担う対策として市街化調整区域の地区計画の活用がある。これにより、各地区の生活を中心としたまちづくりを住民主体で行い地区ごとの特色ある計画を立案できる。この地区計画に関する基本方針の策定を来年度から取り組んでいく。



栃木市地区計画制度活用方針から引用



せいいち
永井誠一 議員
改新



YouTube
一般質問
モバイルサイト
QRコード

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を迎える本市の取り組みについて

問 大会延期による交通規制対策への影響について伺う。

答 (仮称)新御殿場ICの開通や国道138号バイパスの一部区間供用などの交通状況の変化等を踏まえ改めて精査し、大会開催による住民生活への影響の軽減につなげる。

問 地元開催に向けた機運醸成の取り組みについて伺う。

答 御殿場駅前やコース沿道への都市装飾の実施やウイズコロナに対応した各種サイクリイベントの実施、イタリアホストタウンとして市民サポーター「FORZA! AZZURRI」の結成や特設ホームページでの情報発信など、さらなる機運醸成に努める。



令和元年7月22日に開催された富士山チャレンジライド2019

問 大会開催を受け、サイクリズムの推進や今後本市が進むべき方向性・ビジョンについて伺う。

答 今後もコロナ対策を含めた大会開催を待ち望む市民をひとりでも多く増やしていく取り組みを推進する。地域住民がサポーターとして大会を支え、地域が一体となつて盛り上がるのが今後の地域振興にもつながり、未来を担う多くの子どもたちにとってもかけがえない経験となる。コロナ禍でも安全に楽しめるサイクリングが注目される中、オリンピック開催という追い風を今後の本市の発展につなげるべく、本市が誇る世界一の富士山とオリンピックコースと言ふ最高のアドバンテージを生かし、世界中のサイクリストが憧れる聖地を目指す。



としのり
高橋利典 議員
新政



YouTube
一般質問
モバイルサイト
QRコード

ニューツーリズム政策について

平成19年に閣議決定された観光立国推進基本計画に基づいたニューツーリズム政策について、代表的なツーリズムを検証すると本市は多くのツーリズムに対応できるので見解を伺う。

問 SDGsなど環境問題に対する意識が高まっている近年、エコツーリズムの推進方法について伺う。

答 本市は歴史的な自然と高い技術力を誇る最先端施設などがあり、アクセスも優れているので、これらを有機的に結び付け、自然環境の保全に配慮しつつ、本市独自のエコツーリズムとして創出していきたい。

問 グリーンツーリズムの核となる農家民宿が、国の構造特区を活用した「どぶろく」製造に取り組んでいることから「酒」を

キーワードとした事業への見解を伺う。

答 本市はウイスキー・ビール・ワイン・日本酒焼酎などの酒類を製造している全国的にも希少な地域で、これらを生かしたツーリズムやイベント開催等の検討を積極的に進めたい。

問 サイクルツーリズムは、二子地区でのマウンテンバイク事業や箱根やまなみ林道を活用したサイクル事業を新たに民間レベルで検討しようとしているが見解について伺う。

答 本市と三島市を結び、芦ノ湖など箱根エリアも含めた広域的なサイクリングロードとして、多くの可能性を秘めた最高の場所であり、引き続き県や構成市町と連携し実現に向けて取り組んでいく。



白川郷の「どぶろく祭」でのどぶろくの振る舞い
写真提供 岐阜県白川村役場



かすこ
黒澤佳寿子 議員
新政



YouTube
一般質問
モバイルサイト
QRコード

学校教育の課題と方向性について （後期基本計画を踏まえて）

令和3～7年度を期間とするSDGs、創生総合戦略、国土強靱化計画との関係を合わせた後期基本計画が策定された。教育分野の「人を育む環境の充実」に関する方策を注視したい。

問 コロナ禍の中での再開後の学校教育の課題について。

答 「豊かな感性」「確かな知性」「健やかな心身」を目標とする教育活動を継続できた。小中学校の存在の意義や学校教育の役割が再確認できた。

問 SDGsの個別目標に向けた学校教育の方策について。

答 中学校区単位で地域住民が児童生徒を支援、児童生徒が地域に貢献するシステムの推進。障がい児童・生徒の教育環境のさらなる充実にも取り組む。

問 塾通い等による学校外の時間不足による社会体験の希薄さを懸念。学校教育と児童生徒の余暇のバランスについて。

答 地域社会における子ども同士の間での希薄さは強く感ずる。余暇の過ごし方の改善は重要な課題。体験学習の場と時間の貴重さを体感し、その意義を自覚できるよう指導する。

問 不登校や暴力行為が増加。防止には人間愛・自然愛・情操面の教育が必要。郷土愛を育む環境教育等方向性について。

答 これらの育みは学校教育の目標でもある。地域の自然や人とふれ合い成長していくことが大事。御殿場市の豊かな自然環境を誇りに思い愛着を抱けるような教育の推進と将来を展望できる意識教育を推進する。



公共施設の整備について



よしひろ
林 義浩 議員
改新



YouTube
一般質問
モバイルサイト
QRコード

問 図書館・資料館整備基本構想の進捗状況について伺う。

答 「図書館等整備基本構想策定懇話会」を組織し、委員の意見と幅広い市民の意見を聴取した。この基本構想案に対し、パブリックコメントの意見を取りまとめている。

問 新しい機能の付加は。

答 「誰もが集え安心で優しい交流の空間」が一つの方向性。ゾーニング案については、カフェ休憩スペース・テラスを整備し、民間活力の導入も視野に。環境に配慮し、日々進化するICT技術も導入を検討。

問 今後の事業行程は。

答 整備基本構想は1月までに策定し、市議会に報告。来年度以降、候補地の測量・地質調査。用地交渉等を進める。



問 保健センターの現状と課題は。

答 保健センターは広く市民に利用されているが、建設後35年経過。建物自体は問題ないが、コロナ禍でソーシャルディスタンス確保のため、従来比2倍の面積を使用。近年、保健業務増加のため、手狭となり、駐車場等も不十分である。

問 保健センターの方向性は。

答 庁内検討委員会で検討した結果、現在の場所は敷地が狭く、建て替えや改修は困難なため、移転が望ましく、移転先としては、駐車場を相互利用でき、子育て、健康づくり支援も効果的に活用できる「ふじざくら」周辺が最良との結果となった。

転換期を迎えた本市の農政について



こういち
田代耕一 議員
新政



YouTube
一般質問
モバイルサイト
QRコード

問 御殿場農協を含め県東部8農協の合併協議が進んでいるが、本市の農業行政への影響についての見解を伺う。

答 合併1年前の令和3年4月から、営農窓口が6支店から3支店に集約される。兼業農家への配慮と共に各支店に農業知識の高い職員が重点配備されるので、差し当たつての農家への影響は少ないと思われるが、今後の再編効率化など注視する。



御殿場農協本店 出典:御殿場農協

問 今後、農業団体を精査・統合する必要があると思うが、今後の方向性を伺う。

答 農協合併により地域ブランド生産区域や出荷体制の変動も見込まれ、時代・制度や効率・効果に見合った団体へ変革することもある。今年度、市関連の5団体について統廃合と運営見直しを行っている。

問 神山兎島地区の農地整備手法と効果について伺う。

答 面積約14ヘクタールで120人余の地権者の合意が必要であり、既栽培区域を除外し換地をしない農地整備を検討。遊休農地・荒廃農地が生産農地へと再生し、6次産業化の進展にも寄与する。地域の雇用創出や農福連携にもつながり、市の推進しているSDGsに合致した取り組みとなる。



※農福連携……障がい者や高齢者等が、農業分野に携わることを国・自治体・法人等が支援し、地域の活性化と障がい者の社会参加や生きがいづくりにつなげる取り組み



あきね ましひろ
阿久根真一 議員
改新

YouTube
一般質問
モバイルサイト
QRコード

保育の実情と将来展望について

問 本市の待機児童は0人であるが、入所待ちの実態は。

答 特定の保育施設への入所を希望し、待機している子どもがいわゆる入所待ちである。年度前半では徐々に減少するが、後半には出生・転入などにより0歳児中心に希望者が増え、入所にくい状況となっている。

問 令和3年度以降に新たに増える保育施設の概要は。

答 令和4年4月に御殿場地区と富士岡地区に各1カ所ずつ認定こども園が開園予定。さらに令和5年4月に高根地区にも認定こども園が開園予定であり新たに提供枠が増える。

問 育児退園制度を廃止できる見通しについて。

答 新たな認定こども園の開園等による保育の受け入れ態勢の

改善に加え、保育所等入所者の幼稚園への移行も推進することで、できるだけ早い時期に育児退園制度の廃止を目指す。

問 保育士不足を解消するため本市の取り組みについて。

答 正規職員の採用については経験者枠を設けるなど、非正規保育士からの登用にも柔軟な対応をしている。会計年度任用職員の保育士については、今年度からの制度が変わることに合わせてフルタイムでの雇用を開始し、正規職員と同等の福利厚生を実現するなど処遇改善を進めている。さらに短時間での勤務や特定の曜日での勤務など働く人のニーズに合った勤務形態を提供することにより、働きやすい環境を創出し保育士の確保に努める。



※育児退園……保護者が育児休業を取得した際、保育所に預けている子どもが3歳未満の場合は、その休業終了までの間は、度退園しなければならない制度



ひでひろ
勝又英博 議員
市民21

YouTube
一般質問
モバイルサイト
QRコード

御殿場型NPM(新公共経営)について

若林市長12年間の御殿場型新公共経営について伺い、神戸市が取り入れた成果連動型民間委託契約を提案する。

問 評価と根拠を伺う。

答 行政運営から行政経営への転換が図られ、職員の対応も市民本位の視点で行政サービスが提供できている。

問 コロナ対策で指定管理1社に減収補償金を支払う1515万円は理念に沿うものか。

答 理念とは直接関連しない。制度に基づくものである。

問 民生費が10年で2倍に増加しているが問題ないのか。

答 「市民と共に歩む行政経営」がさらに重要になる。

問 今後の展開を伺う。

答 新たな経営指針も視野に、一層推進する。

御殿場市の「引きこもり」支援について

問 本市の引きこもりの状況・支援体制はどうか。

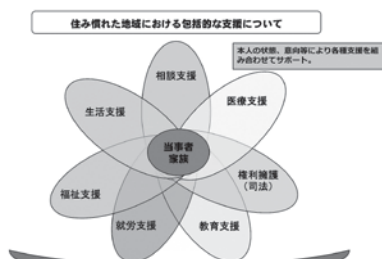
答 深刻な引きこもりは100人程度と推測される。就労や生活困窮の支援を行っている。

問 相談事業の委託先である(株)ノースゲイトの専門性・相談員等の資格はどうか。

答 委託業者は経験があり、専門性も備えている。

問 今後の支援方針は。

答 誰でも相談しやすい窓口の確保と最善の支援に努める。



各分野が協力・連携した包括的な引きこもり支援
出典:厚生労働省資料

答

高齢者の補聴器に対するニーズや実態の把握とともに、

問

加齢性難聴者に対する補聴器購入費と調節費用への補助制度実現について伺う。

答

聴力を補うことで、コミュニケーション能力が維持でき、認知症予防の面からも重要。高齢者への補聴器の支援も必要。

問

補聴器の果たす役割について見解を伺う。

答

難聴の進行も認知症の危険因子として捉え、認知症予防に関するさらなる啓発に努める。

問

認知症の危険因子としての難聴について認識を伺う。

答

介護保険の認定調査では、認知症の疑いのある方の44.5%に聴覚の問題を見いだす。

問

高齢者の難聴の実態は。

高齢者の聞こえの支援について



まさふみ
高木理文 議員
無会派(日本共産党)



YouTube
一般質問
モバイルサイト
QRコード

他市町の動向も見据え、補助制度の必要性を研究したい。

ゼロカーボンシティの取り組みとごみ減量について

問

県内初のゼロカーボンシティ宣言を評価するが、ごみ減量はどの位置付けられるのか。

答

ごみ減量化の取り組みは、ゼロカーボン達成に不可欠。

問

ごみ発電によるゼロカーボン電力利用のメリットは。

答

二酸化炭素ゼロと認定されている。市内36公共施設への環境価値の高い電力提供は子どもたちの環境教育につながる。

問

廃棄物は排出削減こそ重要。焼却主義を助長しないか。

答

ごみの減量化が最優先。減量後のごみを活用して電力を生み出すという姿勢である。



富士山エコパーク焼却センター



ひろふみ
勝間田博文 議員
公明党



YouTube
一般質問
モバイルサイト
QRコード

行政におけるデジタル化の推進と市民サービスの向上について

問

デジタル化について本市はどう考えているのか伺う。

答

行政運営の簡素化や効率化を図ること。さらに住民が必要なサービスを時間と場所を問わず、各々のニーズに対し最適な形で受けられ、豊かさを実感し安全・安心に暮らせること。

問

デジタル化をどのように推進していくのか伺う。

答

全庁的な検討のため庁内推進本部を立ち上げるなど、グラウンドデザイン・全体構想を考え、サービスの平等化やコストパフォーマンス等を考慮し計画的・段階的に推進していく。

御殿場市教育振興基本計画について

問

現行の教育振興基本計画の現状分析について伺う。

答

現在、第四次御殿場市総合計画前期基本計画を基礎とした「御殿場市の教育に関する大綱」の下、「富士山のように大きな心を持った人づくり」を政策方針として掲げ、実現に向け取り組んでいる。施策の検証はホームページで公表している。

問

次期の教育振興基本計画の方向性について伺う。

答

超スマート社会の実現に向けた技術革新が急速に進み、働き方やライフスタイルに大きな変化がある中、本市の特色を生かし、教育の普遍的な使命を踏まえた施策を展開することが必要となっている。「御殿場市子ども条例」で示した社会総がかりで子どもを育てていくことを目指し教育行政を推進する。



発達相談センターの運営状況について



えみこ
小林恵美子 議員
公明党



You Tube
一般質問
モバイルサイト
QRコード

問 移転後の運営状況と課題を伺う。

答 市の発達支援システムに基づき、関係機関との連携を図り、全てのライフステージにわたって切れのない継続した支援を推進している。相談件数が年々増加しているため、臨床心理士の業務量が増大し、人材の確保が課題である。

問 臨床心理士の増員について要望するが、見解を伺う。

答 支援業務にきめ細かく対応するため、令和4年度からの増員を図る。

コロナ禍における当市の避難所運営のあり方について

問 多くの避難所開設と分散避難の定着について伺う。

答 避難所の過密状態を防止するため、可能な限り多くの避難



コロナ禍における避難所運営訓練
(モデル区訓練：R2.11.29実施)

問 玉穂地区で実施のモデル区訓練の反映について伺う。

答 「避難所運営初動セット」を指定避難所等に整備し、感染防止策の徹底を図っている。派遣職員に女性も指名し、男女別更衣室・休憩所、授乳室などにも考慮している。

問 感染症対策と女性の視点を生かした運営について伺う。

避難所開設やホテル・旅館等を活用する。また、学校の各教室、グラウンドなどの有効活用も検討する。分散避難は、安全確保なら在宅避難が基本だが、親戚、友人宅や車中泊などについて周知徹底している。

ナラ枯れについて



まもる
杉山 護 議員
市民21



You Tube
一般質問
モバイルサイト
QRコード

本年春ごろより本市ではナラ類やカシ類などの樹木が枯れる「ナラ枯れ」の被害が深刻化している。被害本数は、市の試算によると7000本余であり、被害樹木の伐採や病害虫の駆除の対応が急務である。

問 道路脇や人家横の枯木伐採及び病害虫駆除の周知と実施後の確認をどのように行うのか伺う。

答 市民への周知については、森林組合と連携し、森林所有者を対象に通知を送付したほか、市ホームページなどを活用してナラ枯れの危険性と対応方法などの周知に努めた。また、地元新聞社や民放テレビ局など多くの報道機関にもご協力をいただき本市の取り組みを周知した。

問 枯木伐採及び病害虫駆除に要した経費に対する補助金について伺う。

答 県内初の補助制度であり、枯木の所有者が伐採及び病害虫駆除に要した経費を対象として、経費の2分の1を補助するものであり、限度額は20万円と設定し、補助制度を3年間継続する。

問 全体を通して今後の進め方を伺う。

答 危険性のある家屋や道路沿い人を優先してきたが、今後は、人が容易に立ち入れる森林においても、市民が行う危険性の高いナラ枯れ処理を支援し、ナラ枯れを最小限に抑える手法について情報提供する。



ナラ菌を運ぶカシノナガキクイムシ
左：メス 右：オス 体長5mm程度
出典：静岡県

問 消費生活センターの機能強化と地域の人材活用推進は。

答 消費生活相談員有資格者3名が相談業務に対応し、消費者教育コーディネーターが小中学校や保育・幼稚園に資料提供した。今後、市民講師の登録派遣制度等の情報把握に努める。

問 計画の指標と消費者教育の重点目標の現状と課題は。

答 消費生活センターの認知や機能強化への取り組みは浸透した。今後、地域ぐるみで悪質商法対策講座の受講に取り組み、警察署とも連携強化を図る。

市民が安心できる消費生活を確保し、持続可能な社会形成への参画を求め、御殿場市消費教育推進計画が策定された。その取り組みを伺う。

御殿場市消費者教育推進について

辻川公子 議員
無会派

YouTube
一般質問
モバイルサイト
QRコード

問 若者や子どもとその保護者への消費者教育の推進事業の現状と今後の展望は。

答 食品ロスの防止や持続可能な社会を意識し、自ら考え、行動する消費者の育成に努める。

問 県内13自治体は、消費者教育の小冊子教材を高校生等の若者に配付しているが本市は。

答 教材活用は、現場の意見を取り入れながら検討する。

問 成年後見制度が必要な市民が350名余見込まれる中、現状と今後の課題は。

答 令和元年度に社協が後見人等を10件受任し、市長申立てが3件ある中、成年後見制度利用促進基本計画を策定し、後見人報酬助成の要領改正や「協議会」と「チーム」が連動するネットワークの構築に努める。

見守り
新鮮情報

新型コロナウイルス感染症に関する特別定額給付金に關連した相談が寄せられています。

手続きに関して、行政・公的機関、金融機関の職員が訪問し、通帳やキャッシュカードを預けたり、電話やメール・SMSで個人情報を盗み出されたりするなどの被害が報告されています。

行政から委託された事業者などからの電話や訪問、メール・SMSなどには注意が必要です。個人情報は教えないようにし、少しでもおかしいと感じた場合や、トラブルに遭った場合は、早急に対応できる自治体の消費生活センター等にご相談ください(消費生活ホットライン188)。

新型コロナウイルス給付金を装った詐欺に注意

議員研修



11月13日に議員研修を行いました

市議会では、市民から信頼される議会を目指すことを目的として、分権時代に対応するための議会の在り方について調査・研究を進めるとともに、学生などの若者と議会の関係の在り方について研究を行うために、明治大学自治体政策経営研究所と委託契約を交わしています。

今回は「自治体議会改革と議会基本条例の論点」について、明治大学政治経済学部地域行政学科長の牛山久仁彦教授から講義を受けました。

議会防災訓練



12月16日に議会防災訓練を行いました

市議会では、令和元年12月に策定した「議会災害対応マニュアル(議会BCP)」に基づき、防災訓練を実施しました。

当日は、午前8時30分に議員に貸与されているタブレットによる情報伝達訓練・安否確認訓練と参集訓練を行い、本会議終了直後に新型コロナウイルス感染症に配慮した避難訓練を行いました。

第1回 1月17日

- ・第十一次東富士演習場使用協定終結協議について
- ・御殿場市国民健康保険の財政状況と税率改定について

第2回 2月15日

- ・市議会常任委員会委員及び市議会関係役職等の内選について
- ・市議会議会運営委員会委員の内選について
- ・御殿場市選挙管理委員会委員及び補充員の候補者について
- ・令和2年御殿場市議会第2回臨時会日程について

第3回 2月20日

- ・第3子以降子育て応援手当支給事業の実施について

第4回 3月11日

- ・御殿場市水道事業及び工業用水道事業経営戦略について
- ・御殿場市温泉会館の休館・再整備について
- ・御殿場市中心市街地活性化基本計画について

第5回 4月20日

- ・第十一次東富士演習場使用協定終結及び第十二次使用協定締結について
- ・第二期御殿場市子ども・子育て支援事業計画の策定について
- ・新型コロナウイルス感染拡大防止について

第6回 5月20日

- ・経済外交戦略監の設置について
- ・板妻南工業団地(第3期・第4期)開発事業について
- ・水道料金の減額(基本料金免除)について

第7回 7月17日

- ・「(仮称)富士山市民のサロン」の整備について

第8回 8月17日

- ・御殿場市新生児臨時特別給付金支給事業について
- ・新型コロナウイルス感染症拡大の影響に伴う経済対策について
- ・御殿場市あんしんバス旅行支援事業について
- ・新型コロナウイルス集団感染防止協力支援事業について

第9回 11月17日

- ・第四次御殿場市総合計画後期基本計画の策定について
- ・ごみ発電から公共施設のゼロカーボン化達成へ
- ・御殿場市立西学校給食センター整備計画について



新型コロナウイルス対策安全宣言店シール

※ゼロカーボン……人為的な温室効果ガスの排出量を、森林などの植物が吸収する量まで減らし、両者が釣り合った状態となることを指します。

全員協議会とは？

「市政及び議会の重要事項に関し、協議または調整を行うための場」として平成21年1月から設置しています。
(御殿場市議会会議規則第166条)

総務委員会

12月17日

御殿場市神山地区
「神山地区生涯学習センター」『くすのき』について

「神山地区生涯学習センター」『くすのき』は、令和2年5月10日神山幼稚園閉園後の跡地を利用して開設された。現在、地域の交響楽団や学童クラブ、ヨガ教室など7教室が活動している。特に、学校に行きにくい児童生徒をかかえる保護者を対象とした情報交換や相談の場としての取り組みがされていることに感銘を受けた。

常駐スタッフと運営管理費確保が今後の課題と伺い、持続可能な有効活用運営のためには地域の協力及び市の助成を含むさらなる創意工夫が必要と考える。

御殿場市玉穂地区
「市立西中学校榊山館」について

「榊山館」は、令和2年2月10日、榊山資紀伯爵の別荘跡地に建設された西中学校を改修するにあたり、多目的ホールとして設置された。歴史資料館のような施設で、中学校地域だけでなく、当市の歴史の一端を現物展示や映像展示を通じて知ることができる。榊山伯爵に

関する資料をはじめ、気象学者の野中到氏の紹介や卒業生の日本画家湯山画伯の作品、さらに「いだてん」の金栗四三氏の色紙など、大変貴重な資料の展示がされている。地域利用や可動式の間仕切り設置により、独立性が確保されているので、今後、市民の交流の場としても大いに活用されることを期待する。

総務委員長 小林恵美子



神山地区生涯学習センター「くすのき」

福祉文教委員会

10月30日

御殿場市保健センター
「産後ケア事業について」

委員会の年間テーマである「産後ケア事業」について本市の事業の現状把握と今後のさらなる事業充実を目指すことを目的に研修を実施した。

研修内容としては

- ① 御殿場市保健センター内施設見学
- ② 産後ケア事業の概要
- ③ 産後ケア事業の施策
- ④ 産後ケア事業の実例

について担当課及び助産師より詳細な説明と講義を受けた。

本市においては、母子保健事業の諸事業を国のガイドラインに基づき時系列（妊娠前、妊娠期、新生時期、乳児期）に体系化し、さらに他の関係機関との連携を図りながら推進し、「真の子育て日本一」のまちを目指して取り組んでいる実態が理解できた。

現在、事業施策においては、デイサービスの半日型を実施しているとのこと。この取り組みは産前から同じ助産師と関わり、出産、産後の相談体制も安心感があり、ひとつの成功例として継承してほしいと感じた。

今後の課題としては、本市がまだ実施していないデイサービス全日型、宿泊型、居宅訪問型の積極的な導入にあると考える。特に宿泊型は施設的には十分といえないことが分かった。実施主体が市であることから、民間の協力を得て、必要な事業及び利用者の想定、予算措置など早急に調査する必要があると感じた。

福祉文教委員長 菅沼芳徳



御殿場市保健センター

議長日記

12月5日しずおか市町対抗駅伝が開催され、御殿場市チームは準優勝を獲得し、チームの皆さんにコロナ禍で元気をいただきました。激しいデッドヒートに汗握り応援しました。

監督 コーチ、ご家族、大会関係者、応援の皆さまのご指導、ご支援に心より感謝申し上げます。市議会は、御殿場市チームと長距離ランナーのさらなる活躍を応援します。



御殿場市議会 「ふれあいボックス」 を議会ホームページに開設しました。

市民の信頼と付託に応え、市民の立場に立って物事に取り組む姿勢を強化するため、議会へのご意見やご要望などについてお寄せいただくページを議会ホームページ上に作成しました。

送信時の留意事項などはホームページに記載してありますのでご覧ください。

なお、議会へのご意見やご要望などについては、直接事務局へ提出していただくか、電話やFAX、郵送でも受け付けています。

(このページの下記参照)

御殿場市議会
ふれあいボックス
モバイルサイトQRコード



3月 定例会の予定

3月定例会は2月24日から3月24日までの29日間です。時間はいずれも午前10時からです。

24(水)	12(金)	11(木)	10(水)	9(火)	8(月)	26(金)	25(木)	24(水)
付託議案追加議案 審議採決	令和3年度当初予算質疑	令和3年度当初予算質疑	一般質問	一般質問	代表質問	令和3年度当初予算説明	令和3年度当初予算説明	市長施政方針提案理由説明 条例・補正予算等審議

* いずれの日も傍聴することができ、ますが、新型コロナウイルス等の感染拡大防止にご協力をお願いいたします。

* 当日、市役所東館3階の議会事務局で受け付けをしております。



編集後記

12月定例会においては、コロナ対策を含んだ補正予算案10件、条例案5件など35件の議案が提出され、慎重な審議を行いました。本来ですと市民の皆さまに広く傍聴していただきたいところ、コロナ対策として残念ながら傍聴は自粛の依頼をさせていただきました。私たちは御殿場市がより住みやすく、魅力的なまちとなるように21人の議員で活動しています。「ごてんば市議会だより」では、その活動の様子を市民の皆さまにわかりやすくお伝えするとともに、より多くの方に市議会への関心を持つていただけるように工夫を凝らした紙面作りに取り組みでまいります。これからもご愛読をよろしくお願い致します。

広報副委員長 永井誠一

御殿場市議会広報委員会

- | | | | | | | | | | | | | | | | |
|------|-------|----|-------|----|------|----|------|----|------|----|------|----|------|----|-------|
| 委員長 | 子一 浩治 | 委員 | 公誠 義修 | 委員 | 川井 沢 | 委員 | 永林 川 | 委員 | 杉山 代 | 委員 | 田代 林 | 委員 | 小高 木 | 委員 | 高橋 利典 |
| 副委員長 | 長 義秀 | 委員 | 公誠 義修 | 委員 | 川井 沢 | 委員 | 永林 川 | 委員 | 杉山 代 | 委員 | 田代 林 | 委員 | 小高 木 | 委員 | 高橋 利典 |

ご意見ご質問は議会事務局へ 〒412-8601 御殿場市萩原 483

Tel.0550-82-4323 Fax.0550-82-4326

御殿場市議会

検索

市議会だよりには再生紙を使用しています。
印刷／(株)御殿場印刷所



ふれあい
ボックス

